

# ASAHI MACHI

Public Relations

📍 広報 あさひまち

広がる未来へ  
かがやく瞳

2021

4



▲カメラの向こうのプロガーの皆さんに向け台湾国旗を振る町関係者



▲台湾プロガー協会常務理事で、今回のセミナーの総合的な進行役を務めた酒雄さん



▲セミナー内でも紹介された台湾人向けホームページ



▲鈴木町長のあいさつを通訳する町インバウンド推進員の林さん。中国語での町の紹介も担当



▲お互いの気になる点を質問し合い、双方向のコミュニケーションが行われました

## 町の魅力を継続的に発信する人材を発掘！ 台湾人プロガー向けオンラインセミナーを開催

3月25日、町はコロナ収束後を見据えたインバウンド（訪日外国人旅行）誘客を目的として、台湾人プロガーを対象としたオンラインセミナーを開催しました。この事業はプロガー施策に強みを持つ台湾のマーケティング会社の「盈多亞邦股份有限公司」と「(一社)台湾プロガー協会」の協力を得て実施。自治体からの情報に加えて、あらかじめ台湾人の専門家が現地取材し、台湾人にとって魅力的な内容を伝えました。町からは鈴木町長を始めとした町観光分野関係者8人が参加し、テレビ・Web会議ツールを使用して、台湾人プロガー21人へ町の魅力を紹介しました。

### ■全国に先駆け、朝日町アンバサダー（広報大使）プロガーを育てる試み

これまで台湾への情報発信には多くの自治体でプロガーを採用してきましたが、毎回別のプロガーに同じ場所取材してもらうため、記事が似たものになりがちで魅力に欠ける傾向がありました。今回の事業は、地域と相性が良いプロガーの中から、セミナーや試験的な記事の発信を通じて数人に絞り込み、将来のアンバサダーとして育成することが目的。町とプロガーに継続的な関係性をつくることで、年間を通じてより変化のある情報発信が可能となり、朝日町のファン醸成につながることを期待できます。

### ■セミナー後18人のプロガーが朝日町の記事発信とアンバサダーを希望

セミナー後、多くのプロガーたちが雪りんごや空気神社について記事の中で取り上げ、世界に向け広く情報が発信されました。その中には数百の好意的な反響があった記事もありました。今回事務局として主体となって動いたAsahi自然観の成原支配人は「初の試みでしたが、予想を上回る人数のプロガーが町に興味を示して参加を希望し、記事を発信してくれた」と語りました。コロナ収束後にはアンバサダーを通じて、ファンが朝日町を訪れるツアーの実施等へつなげていく予定です。

## 目次 ◎ CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News  
台湾人プロガー向けオンラインセミナーを開催
- P4 特集  
令和3年度のまちづくりと予算  
・予算 ・主要施策 ・職員体制
- P10 町政スポット  
・令和3年度 町立病院診療体制のお知らせ  
・県との人事交流職員が交代  
・令和3年度 町消防団体制  
・教育長に堀俊一氏が就任 ほか
- P14 令和2年度 朝日町成人式
- P16 健康あさひるばんざい  
朝日町エコミュージアムサテライト散策
- P17 それいけ協力隊とウサビ、町立図書館コーナー
- P18 介護保険料は据え置きとなります
- P19 戸籍のまど、6年ぶりの復活！1.8L瓶ワイン
- P20 今年もこだわり雪りんごができました

## 町長歳時記 (173)

### 「困難を乗り越える」とは ～勇気と希望を与えること～

どうして私たち人間は、困難を乗り越えた人のひたむきな頑張りにも感動するのでしょうか。どのような努力に対しても深い尊敬の念を抱くものでありますが、さらに大きな障壁がある時、その困難に挑もうとする気持ちに、驚きとともに賞賛のエールを贈りたくなるものです。ましてやその大きな壁や困難を克服して努力が叶えられたとなれば、なおさらその感動は輪を広げ、大きなうねりとなって人々の心に深く浸透していくことでしょう。

競泳日本の池江璃花子選手。2年前の18歳の冬、アスリートとして絶頂期を迎えようとしていた矢先の白血病との診断。以前は不治の病と怖れられ、現在でこそ適切な治療が成功すれば治癒も期待できる病となっていますが、それでもなお命に関わる恐ろしい病気に変わりはありません。診断を告げられても信じることができない現実。そして「絶対に戻る」という強い意志。生きることの苦悩と不安の中で、何が彼女を支えてくれたのでしょうか。

そして4月4日。華奢に痩せ細った色白の長い手足が、ことさら弱々しく見えた次の瞬間、水しぶきを上げ、一斉にスタート。ひとかきひとかき水を掴みながら、なめらかにしかもスピード感を持って進む姿は、紛れもない池江璃花子選手の泳ぎそのものでした。東京五輪選考会を兼ねた日本選手権女子百メートルバタフライ決勝で、白血病を乗り越えた池江選手が涙と歓喜のなかでの優勝。そして五輪代表の切符を手に入れました。

レース前「ただいま」とプールに声をかけ入場した池江選手の心境は、たぶん澄み切った感謝の気持ちで満ちていたのではないかと思います。あきらめず自分を信じ、感謝の気持ちで励んだ努力は必ず報われる。池江選手の涙は私たちに本当の勇気と希望を教えてくださいました。

朝日町長 鈴木浩季

### 表紙の写真



町内3小学校と中学校の入学式が、4月7日に行われました。今年の町広報は宮宿小学校を取材訪問。新生活への期待に胸を膨らませた19人の新1年生の学校生活がスタートしました。色とりどりのランドセルを横に置き、真剣な表情で先生を見る新1年生の横顔が印象的でした。(ホームページに写真)

## 令和3年度における町政運営の基本方針

第6次朝日町総合発展計画の4年目として、コロナ禍においても「チャレンジ・つながり・希望」を基本理念とし町民との協働により困難な状況に立ち向かい、誰もが将来に希望を抱き、その実現に向けてチャレンジできるまちをつくる。

「チャレンジ・つながり・希望 ～町民が活躍し笑顔あふれるまち～」。平成30年度より開始した第6次朝日町総合発展計画に基づき、町民が主体となってチャレンジの輪がつながり、希望が溢れる暮らしを送ることができるまちづくりの実現に取り組みます。

限られた財源の中にも創意と工夫を発揮し、基本計画に掲げた行政の役割を着実に推進していきます。

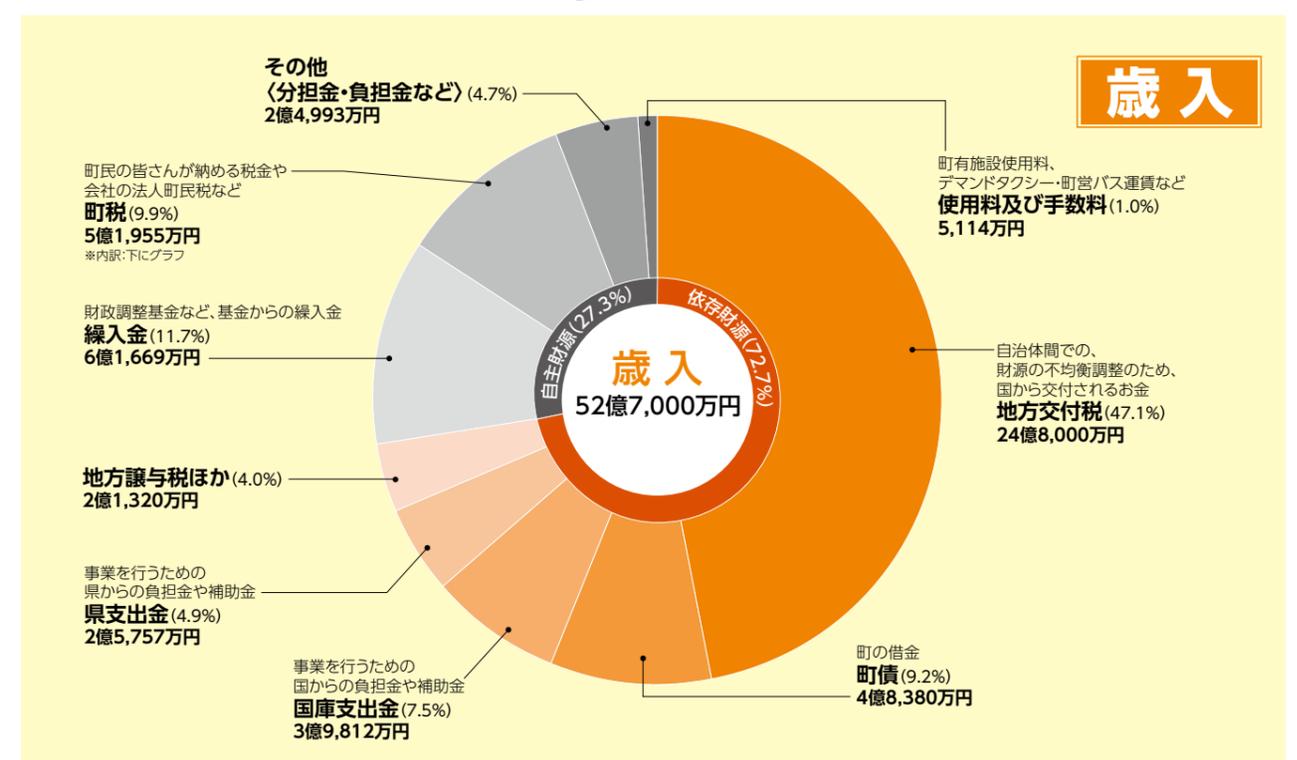
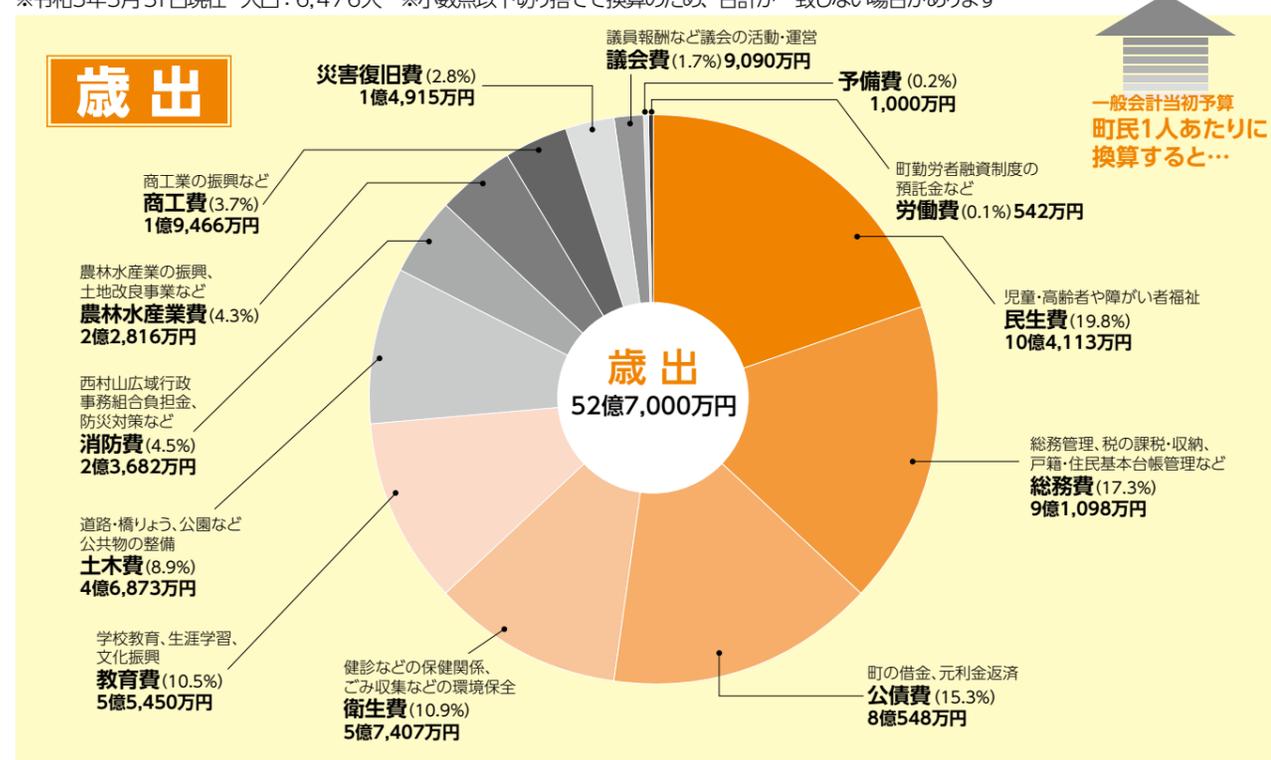
町民1人あたり 約 813,773円	公債費 124,379円	土木費 72,379円	商工費 30,058円
民生費 160,767円	衛生費 88,645円	消防費 36,568円	災害復旧費 23,031円
総務費 140,670円	教育費 85,623円	農林水産業費 35,231円	議会費 その他 16,417円

※令和3年3月31日現在 人口：6,476人 ※小数点以下切り捨てで換算のため、合計が一致しない場合があります

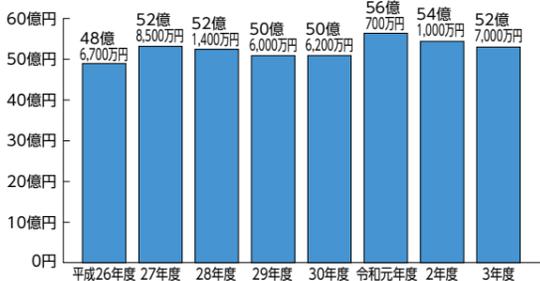
## 令和3年度 一般会計当初予算

前年度比  
2.6% (1億4,000万円) 減

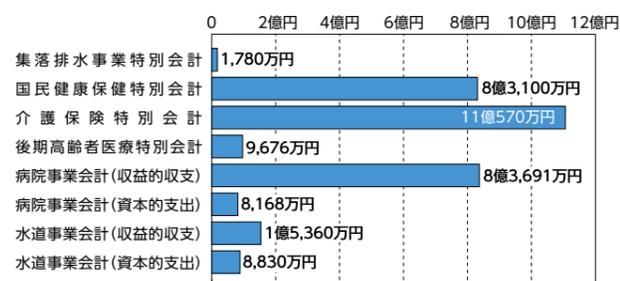
# 52億7,000万円



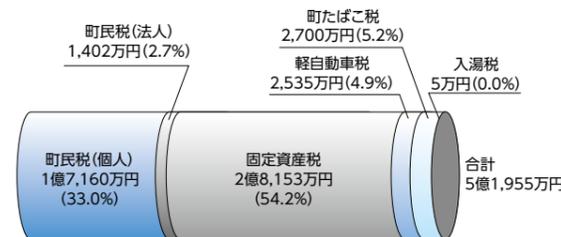
■一般会計当初予算の推移



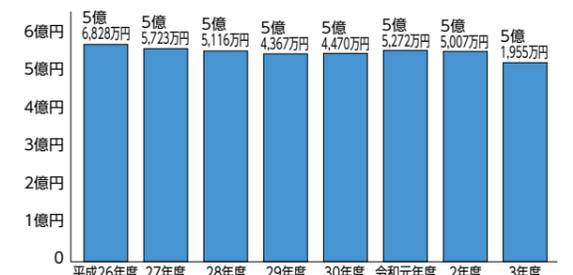
■特別会計・企業会計当初予算



■町税の内訳



■町税の推移



新規



## 新型コロナウイルスワクチン接種 3,000万円

▶町内医療機関の協力を得て、5月上旬から実施。円滑な接種を進めます

新型コロナウイルスのワクチン接種を段階的に実施します。接種の対象となるのは接種日時点で16歳以上の方で、無料で受けることができます。

(担当：健康福祉課 保険医療係)

新規・継続



## 町道の新設・改良、災害復旧事業 2億 1,233万円

▶今平大船木線、一本松線、赤釜線、今平線、西町・西原線ほか

昨年の7月豪雨により大規模に崩落した、町道今平大船木線の復旧工事を実施します。また、一本松線の新設、赤釜線・今平線の改良、西町・西原線の歩道設置等に重点的に取り組めます。

(担当：建設水道課 整備係)

新規



## 西五百川小学校屋内運動場天井改修事業 3,245万円

▶東日本大震災後に見直された安全基準に適合するよう改修

東日本大震災において多くの学校体育館で天井崩落があったことから安全基準が見直され、改修が必要となりました。工事は夏休み期間を利用しながら、夏から秋にかけて実施予定です。

(担当：教育文化課 学校教育係)

増額



## 旧大平橋解体事業 1億 2,000万円

▶昨年度実施した設計を元に、解体・撤去

朝日町今平と白鷹町大瀬間の最上川に架かる旧大平橋。老朽化が著しく進んでいることから、解体・撤去工事を行います。費用は白鷹町と折半します。

(担当：建設水道課 整備係)

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策事業として、ワクチン接種やコロナ対応融資に対する利子補給等を行います。また、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた移住促進策として、つながり創出推進員を核とした関係人口創出事業やお試しワーケーション事業を実施。町道関係では昨年の豪雨災害により崩落した今平大船木線の復旧工事のほか、老朽化の進んだ大平橋の解体に取り組めます。さらには、平成28年からまちづくり事業で提携を結んでいるミズノ株式会社と5年間の第2期連携協定を結ぶほか、秋葉山交遊館遊具更新事業や地域活動推進員を増員しコミュニティスクールを推進するなど、子育て・教育環境の充実を図り、誰もが住みよい町を目指します。

その他、予算の詳細や町の施策については4月16日に全戸配布の「予算説明書」をご覧ください。



町が今年度がんばること。

# 主要施策

新規



## 中小企業緊急災害対策等利子補給 680万円

コロナ禍に起因する事業者の資金繰りを支援するため、県と町、金融機関の連携事業により、実質無利子での融資を行っています。今後10年間、町利子負担分については、このほど新設した基金から取り崩し対応します。

(担当：総合産業課 商工観光係)

新規



## 関係人口創出事業 921万円

「関係人口」獲得のため、町は新たに「つながり創出推進員」を委嘱します。移住・交流体験施設の「松本亭」を活用しながら、来訪に特化した業務を担い、コロナ後を見据えた移住促進策を多方面から展開します。

(担当：政策推進課 地域振興係)

新規



## 秋葉山交遊館遊具更新事業 2,020万円

設置から約25年が経過し、老朽化が著しい秋葉山交遊館（北部公民館）の大型遊具について、2基から1基に集約した上で更新します。安全性を確保しつつ、幅広い年齢の子どもが遊べるタイプの遊具を設置します。

(担当：教育文化課 北部公民館)

増額



## コミュニティスクールの推進 404万円

家庭・地域・学校が協働し、きらりと光る学校・地域を作る「コミュニティスクール」の充実のため、本事業にあたる「地域活動推進員」を1名増員し、地域の素材を活用した「探究型学習」のさらなる深化を図ります。

(担当：教育文化課 学校教育係)

拡充



## 特定不妊治療費助成事業 240万円

特定不妊治療について、助成の対象となる治療や、助成金額を拡充することにより、子どもを希望する夫婦の経済的負担の軽減を図ります。

(担当：健康福祉課 保険医療係)

継続



## ミズノ株式会社とのまちづくり提携事業 315万円

町はミズノ株式会社との第2期連携協定（R3～R7）を締結します。ウォーキングを柱とした健康づくりの推進やプロアスリートとの交流を通じたスポーツの振興、商品の共同開発による産業の活性化を目指します。

(担当：政策推進課 広報ブランド係)



**総合産業課 (6人)**  
 課長 岡崎 国宏 (67) 2113  
 課長補佐 阿部 容一  
 係長 安藤 正人  
 主事 堀 隼雄  
 主事 吉村 裕里香  
 主事 濱田 匠十

**建設水道課 (10人)**  
 整備 2115  
 上下水道 (67) 3570  
 課長 鈴木 勝  
 課長補佐 伊藤 真一  
 係長 鈴木 秀和  
 技師 菅井 宏支  
 技師 今野 泰樹  
 技師 古城 慶太  
 主事 菅井 良樹  
 主事 長岡 浩利  
 技師(再) 長岡 浩利  
 上下水道係  
 係長(兼) 伊藤 真一  
 主事 今野 敬太  
 技術士 菅井 健太

**町立病院 (50人)**  
 (67) 2125  
 院長(内科) 小林 達  
 医長(内科) 近藤 敏行  
 医長(内科) 高橋 鴻志  
 事務長 伊藤 博美  
 総看護師長 佐藤 みどり

**外来**  
 看護師長 白川由美香  
 外来主任 関根 愛  
 看護師 水戸部友子  
 看護師 渡辺 美香  
 看護師 安孫子祥子  
 看護師 遠藤 純子  
 看護師 安藤 愛  
 看護師(再) 長岡ひとみ  
 准看護師(再) 鈴木 弘子

**病棟**  
 看護師長 大竹 由理  
 病棟主任 布施 智子  
 病棟主任 野口小夜子  
 主任看護師 鈴木美保子  
 看護師 長岡 千恵  
 看護師 長岡 史織  
 看護師 武田 清華  
 看護師 卯野留美子  
 看護師 近衛こずえ  
 看護師 大嶋あゆみ  
 看護師 高橋 真澄

**特別職**  
 町長 鈴木 浩幸  
 副町長 川口 幸男  
 教育長 堀 俊一

**総務課 (12人)**  
 (67) 2111  
 課長 三浦 浩一  
 課長補佐 伊藤 淳  
 主査 安達 和史  
 主査 佐竹 秀文  
 主査 佐久間 淳  
 係長(兼) 佐竹 秀文  
 主事 小林 舞夢  
 主事 五十嵐 愛  
 主事 桑原 幸穂  
 財務係 佐久間 淳  
 係長(兼) 松田 英美  
 主事 白田 真  
 主事 菅井 俊樹  
 主任 奥村 若菜 若菜 推進課(派遣) 村山 彩

**在宅医療相談室**  
 看護師長 瀬尾美智子  
 看護師 安藤かおり  
 看護師(再) 箱崎 綾子  
 看護師(再) 若月 裕美

**検査室**  
 主任検査技師 岡崎まゆみ  
 主任検査技師 和賀美耶子  
 リハビリテーション室  
 作業療法士 清野 敏秀  
 理学療法士 阿部 忍  
 理学療法士 伊藤 彩  
 理学療法士 芳賀 直美  
 理学療法士 梅津明日香  
 理学療法士 齋藤 莉乃

**給食室**  
 管理栄養士 茂木彩英香

**事務室**  
 主査 熊谷 忍  
 主査 伊藤 由佳  
 係長(兼) 伊藤 由佳  
 主事 山崎 香菜

**医事庶務係**  
 主事 伊藤 由佳

**議事事務局 (2人)**  
 (67) 3306  
 事務局長 長岡 勉  
 主査 白田 征治

**監査委員事務局**  
 書記(併) 長岡 勉  
 書記(併) 白田 征治

**教育文化課 (21人)**  
 (67) 3302  
 学校教育係  
 校長 阿部 正文  
 課長 田中 靖士  
 主査 佐々木直美  
 主査 伊藤 雅樹  
 主査 海野 裕喜

**生涯学習係**  
 係長(兼) 田中 靖士  
 主事 伊藤 雅樹  
 主事 安藤 秀也  
 主事 板垣 望美  
 主事 岡崎 浩幸  
 主事 村山 夏渚

**西部公民館 (67) 2208**  
 館長(兼) 海野 裕喜  
 業務員 滝川 芳巳

**北部公民館 (68) 2111**  
 館長 阿部 拓也  
 業務員(再) 近衛美智永  
 西五百川小学校 (67) 2369  
 用務員 渡辺 忍  
 調理師(再) 鈴木 和子

**宮宿小学校 (67) 2306**  
 用務員 阿部 歩  
 調理師 滝川 久恵

**大谷小学校 (68) 2011**  
 用務員 長岡 元広  
 調理師 熊谷 由香

**朝日中学校 (67) 2123**  
 用務員 鈴木 敏一

**新規採用者(4月1日付)**  
 医師 高橋 鴻志  
 事務職員(史実齋藤隣) 村山 夏渚  
 事務職員 濱田 匠十

**県より派遣**  
 政策推進課 東海林将人

**再任用者(4月1日付)**  
 技師 長岡 浩利  
 技師 鈴木 俊治  
 看護師 若月 裕美  
 業務員 近衛美智永  
 調理師 鈴木 和子  
 看護師 鈴木 幸代  
 准看護師 鈴木 弘子

**退職者(3月31日付)**  
 建設水道課長 長岡 浩利  
 建設水道課付係長 鈴木 俊治  
 近衛美智永  
 西五百川小学校調理師 鈴木 和子  
 町立病院病棟主任 若月 裕美  
 町立病院病棟看護師長 大江 一子  
 町立病院医長 須田 拓郎

## 3人を採用し 7人を再任用

# 職員体制

今年度は町づくりに及ぼす新型コロナウイルス感染症による影響が大きい現状を踏まえ、ワクチン接種をはじめ各種対策等を速やかに実施できるよう小規模な異動としました。また、業務負担の平準化を図るため農林振興課の「農林振興係」を「農政係」と「事業係」に、健康福祉課の「福祉子育て係」を「福祉係」、「子育て支援係」へ、行政組織としての適正化を図るため「出納室」を「税務町民課出納係」としました。さらに法的な位置づけから「介護支援係」を「地域包括支援センター」に改編しています。そのほか、県との連携強化を図るため、引き続き県と職員の相互交流を継続します。

新規採用は医師1人、一般行政職2人の合計3人。このほか、職員の再任用制度で7人を配置しています(「再」で表記)。職員数は前年4月1日と比較すると、増減なしの152人となります(再任用職員を含め、特別職ほか県等へ派遣している職員は含まず)。 ※新採職員、異動した職員は色付きで表記しています。

**選挙管理委員会事務局**  
 書記(併) 三浦 浩一  
 書記(併) 伊藤 淳  
 書記(併) 佐竹 秀文  
 書記(併) 小林 舞夢  
 書記(併) 五十嵐 愛  
 書記(併) 桑原 幸穂

**政策推進課 (11人)**  
 (67) 2112  
 課長 佐藤 修  
 課長補佐 阿部 正樹  
 係長 東海林将人  
 主任 佐竹 友貴  
 主任 佐竹 友貴  
 主任 阿部 正樹  
 主任 白田 淳  
 主任 鈴木 貴典  
 主任 志藤 陽平  
 主任 長岡 昭博  
 主任 松尾 拓哉  
 主任 阿部 夏弓

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**健康福祉課 (18人)**  
 福祉係  
 課長 畑 英俊  
 課長補佐 鈴木 滝子  
 主査 佐竹 律  
 主査 木村 朋恵  
 主任 齋藤 文子  
 主任 海野 恭子  
 主任 田丸沙那恵  
 主任 和南城達輝  
 主事 猪倉 薫  
 主事 五十嵐悠輝

**農林振興課 (7人)**  
 (67) 2114  
 課長 早坂 健一  
 主査 海野 淳  
 係長(兼) 海野 淳  
 主事 菅井 元基  
 主事 山崎 真裕  
 事業係  
 係長 小鹿 幸子  
 主事 佐竹 智康  
 技師(再) 鈴木 俊治

**農業者委員会事務局 (1人)**  
 (67) 3307  
 事務局長(併) 早坂 健一  
 農地調整係  
 係長 高橋 登夢  
 主事(併) 山崎 真裕

**保健医療係**  
 係長(兼) 木村 朋恵  
 主任 菅井久美子  
 主任 古澤 美里  
 主任 村井美恵子  
 主任 柴崎 百子  
 主任 鈴木駿太郎  
 主任 山田早紀子  
 主任 布施 真好  
 主任 佐竹 律  
 主任 宇佐美晴枝

## 県との人事交流職員が交代

■政策推進課 総合政策係 ☎67-2112



よろしく  
お願いします。

政策推進課 総合政策係長  
東海林 将人

4月からお世話になっております東海林将人と申します。3月までは県水大気環境課で、浄化槽の整備に関する補助金や法律の調整、浄化槽の点検を行う業者の登録や研修会の開催等に携わってきました。

私の出身は朝日町の北東に位置する東根市です。樹齢1500年以上となる大ケヤキやさくらんぼの生産など、文化と自然にあふれた市です。

朝日町もりんごやワイン等の特産品だけでなく、全国にも類をみない空気神社など多くの魅力があふれています。私自身朝日町で仕事ができること大変嬉しく思っております。

政策推進課では、第6次朝日町総合発展計画の推進を主に担当します。町民の皆さまが活躍し笑顔あふれるまちを目指すため、精一杯努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



お世話に  
なりました。

政策推進課 前総合政策係長  
加藤 寿一

さまざまなことを学ばせていただいた2年間でした。初めて役場に来たときは、新しい環境で大丈夫だろうかという不安がありました。職員の皆さんから温かく迎えていただき、本当に助けていただきました。

派遣1年目は町民の方々と一緒に町の計画を策定しました。参加された皆さん一人ひとりが町のことを本気で良くしていこうという熱い思いがあり、前向きで建設的なご意見をたくさんいただきました。2年目は婚活イベントなどの人が集まるイベントの実施が難しい状況の中、委員の方々と知恵を出し合い、町独自でオンラインのイベントを開催し、遠方からも参加していただきました。

4月から朝日町を離れることになり寂しさと不安が大きいです。気持ちが落ち込んだときは朝日町に戻って、町の皆さんにお会いしてゆっくりりんご温泉に入りたいと思います。2年間本当にありがとうございました。

## 地域の安心を担う 令和3年度 町消防団体制

■総務課 危機管理係 ☎67-2111

女性 役場 消防 団 長	三の 四 部 長	三の 三 部 長	三の 二 部 長	三の 一 部 長	同 副 分 団 長	第三 分 団 長	二の 四 部 長	二の 三 部 長	二の 二 部 長	二の 一 部 長	同 副 分 団 長	第二 分 団 長	一の 五 部 長	一の 四 部 長	一の 三 部 長	一の 二 部 長	一の 一 部 長	同 副 分 団 長	第一 分 団 長	〃	〃	〃	〃	本 部 付 分 団 長	副 団 長	団 長		
早坂	阿部	遠藤	堀	阿部	白田	清野	遠藤	海野	佐竹	鈴木	長岡	長岡	阿部	齋藤	岡崎	佐藤	志藤	布施	清野	小松	柴田	佐藤	岡崎	佐藤	長岡	阿部	長岡	浅岡
真紀	裕次	翔	啓	伸之	太一	真人	俊	久治郎	祥一	聖也	卓也	明	春樹	晃	浩幸	聖	弘樹	昭信	貴裕	勇	薫	義則	正幸	貴志	佳之	勝彦	秀典	清二郎
(大谷第五)	(大谷第五)	(栗木沢)	(中沢)	(大暮山)	(大谷第三)	(大谷第二)	(栗木沢)	(長沼)	(八ツ沼)	(松程)	(太郎第二)	(太郎第一)	(常盤)	(大滝)	(大滝)	(沼向)	(前田沢)	(助ノ巻)	(四ノ沢)	(大谷第二)	(大滝)	(松本)	(水本)	(沼向)	(太郎第二)	(大滝)	(栄町)	(西町)

## 令和3年度 町立病院診療体制のお知らせ

■朝日町立病院 ☎67-2125

### 今年度の診察予定表

- 受付は午前11時30分までです。(ただし、例外として右記の項目を除く)
- 診察予定は都合により変更となる場合があります。
- 詳しい予定については、お問合せください。
- 肝臓外来受付(月)は午後2時30分まで
- 循環器外来受付(金)は午前11時まで
- 眼科外来受付は午後3時30分まで
- 肝臓外来と眼科外来の診察は午後2時から

		月	火	水	木	金	土 (毎月第1土曜日)
内科	午前	小林 達 戸澤智浩(※)	高橋鴻志	小林 達 近藤敏行	小林 達 高橋鴻志	近藤敏行 高橋鴻志 沓澤大輔(※) (循環器外来)	小林 達 (10:00まで) 近藤敏行 (10:30から)
	予約 外来	勝見智大(※) (腹部工コー)	小林 達 (糖尿外来) 戸澤智浩(※) (内視鏡)		戸澤智浩(※) (内視鏡)	沓澤大輔(※) (心臓工コー)	
	午後	勝見智大(※) (肝臓外来)					
外科	午前		蜂谷 修(※) 神尾幸則(※) (隔週で担当)				
整形 外科	午前	仁藤敏哉(※) (第1・3・5週)		宇野智洋(※) (第4週)		豊野修二(※) (第2・4週)	
眼科	午後		安達功武(※)		原 巧(※)		

(※) 山形大学医学部付属病院より



よろしくおねがいします。  
～新任医師の自己紹介～

医長(内科) 高橋 鴻志

初めまして、今年度より朝日町立病院に内科医として赴任いたします高橋鴻志と申します。

私の専門はがんの診療と病気の予防です。近頃はがん検診についての取り組みを専ら行っております。お聞きになりたいことがありましたら、お気軽にお声がけください。朝日町の皆様に安心安全の医療をお届けするとともに、どのようにして健康を維持し、よりよい日々を過ごしていくか、一緒に考えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



お世話になりました。  
～退任医師のあいさつ～

前医長(内科) 須田 拓郎

5月の着任からわずか11か月ですが、この度退任の運びとなりました。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、短期間では自分なりの仕事がなかなかできず、非常に心残りがあります。

小規模病院が厳しい状況に晒されている中、朝日町立病院は難しい病気の在宅管理に勤しむ貴重な病院です。この診療体制の維持には、皆様方の協力が必要です。皆様にご理解いただくとともに、職員一人ひとりの努力を期待しています。私自身朝日町での経験を生かし、より全人的に患者さんを見ていきたいと考えています。短期間でしたがありがとうございました。

## 令和2年度 町体育協会表彰

■教育文化課 生涯学習係 ☎67-2118

### ■朝日町体育協会表彰 殊勲賞

氏名	職業(学校)	地区	主な成績
清野 嵩悠	(株)置環	四ノ沢	第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会山形県予選会 大回転 成年男子B 第1位 第92回山形県スキー選手権大会 回転 第2位 2021FIS花輪ジャイアントスラローム大会(第2戦) 大回転 第2位
白田 瑠璃	大谷小学校講師	大谷第六	第12回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会山形県予選会 中堅の部 第1位
川村優貴乃	国士舘大学2年	大谷第五	第12回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会山形県予選会 次鋒の部 第1位
渡邊 遥稀	日大山形高3年	大町	令和2年度第99回全国サッカー選手権大会 山形県大会 第1位
菅井 愛未	山形学院高2年	沼向	令和2年度山形県高等学校新人体育大会 卓球競技 女子学校対抗 第1位
遠藤 大空	日大山形高1年	真中	令和2年度山形県高等学校新人体育大会 テニス競技 男子シングルス 第1位 令和2年度山形県高等学校新人体育大会 テニス競技 男子団体 第1位
菅井 美聡	山形中央高1年	沼向	第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会山形県予選会 女子 第1位

### ■朝日町体育協会表彰 功労賞

氏名	地区	主な功績
渡邊 吉藏	送橋	平成7年4月に朝日町ラージボール愛好会を設立し、今日に至るまで朝日町における卓球の普及や指導に努められ、朝日町卓球協会役員として、組織の強化と充実に尽力されました。

## ぱれっと企業組合が農山漁村女性活躍表彰を受賞

■農林振興課 農政係 ☎67-2114

3月26日、ぱれっと企業組合(岡崎優子代表)が令和2年度農山漁村女性活躍表彰優秀賞(経営局長賞)受賞を鈴木町長に報告しました。



▲岡崎優子さん(中央左)と海野澄子さん(中央右)

ぱれっと企業組合は農協女性部内の加工部から独立した組織で、町の伝統食である「凍み餅」や漬物作りを始め、ジュース加工等、優れた6次産業化モデル組織として評価されました。

この度の表彰を受けて、岡崎代表は、「町の企業支援RIN G Oプロジェクトに参加した時の学びが今も生きていて、いくつになっても学びは大切だと感じています」と喜びを語っていました。

## 阿部正典さんが山形県卓越技能者等表彰を受賞

■総合産業課 商工観光係 ☎67-2113

3月17日、阿部正典さん(夏草)が令和2年度山形県卓越技能者等表彰(認定職業訓練施設関係功労者)を受けたことを鈴木町長に報告しました。



▲表彰状を手にする阿部正典さん(写真右)

阿部さんは平成13年から朝日町建設総合組合の監事、事務局長を歴任。地域の技能振興及び技能尊重機運の醸成に寄与されました。また、平成17年から16年間、職業訓練法人河北職業訓練協会の理事として若手技能者の育成に尽力されました。

この度の受賞を受けて、阿部さんは、「これからも地域における技能振興の一助となるよう尽力していきたい」と語っていました。

## 教育長に堀俊一氏が就任

■教育文化課 ☎67-2118



### 退任あいさつ

前教育長 小林 道和

この度、令和2年度末をもって教育長を退任いたしました。教育長を2期6年間、それ以前に教育委員長を6年半、合わせて12年半の長きに渡って勤めさせていただき、その間皆様のご協力ご支援をいただきましたことに、心より厚く御礼申し上げます。

教育長在任中は、第2次朝日町教育振興計画の策定やコミュニティ・スクールの導入、中学生の海外派遣などの事業をすることができました。これも、ひとえに、皆様のご協力ご支援のたまものと心より感謝申し上げます。コミュニティ・スクールや保小中連携・一貫教育は、これからの時代を担う朝日町の子どもたちを育てる確かな力になると思います。またそのことは「生涯学習の町あさひ」の町づくりにも繋がるのではないかと思います。

最後になりますが、町民の皆様の今後益々の幸せを心よりお祈り申し上げ、退任のあいさつといたします。



### 就任あいさつ

新教育長 堀 俊一

昭和60年3月山形大学理学部卒業。同年4月、課程講師として山形県立山形工業高等学校定時制に赴任。以後令和3年3月河北町立河北中学校校長を最後に退職。同年4月から教育長

教育長を拝命し、重責に身が引き締まる思いです。私の教員人生のおよそ3分の1(朝日中学校に9年、町教育委員会に3年)は町民の皆さまからお世話になりました。微力ではありますが、ご恩に報いることができるよう精一杯努めてまいります。

私は人のために役立つことで得られる「自己有用感」をテーマに、学校教育に携わってまいりました。20世紀最大の理論物理学者アインシュタイン博士は「誰かの為に生きてこそ、人生には価値がある」との言葉を残しています。第2次朝日町教育振興計画基本目標にある「ふるさと朝日町を想い自信と誇りに満ちた人づくり」を実現するためには、未来を担う子どもたちが、社会的に自立し、貢献しようとする意欲や態度を育てることが大事になります。そのためには、家庭・学校・地域が一体となって取り組む必要があります。これまで同様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## 副町長に川口幸男氏(3期目)を選任

■総務課 総務係 ☎67-2111



副町長に選任された川口 幸男氏

3月12日、令和3年3月朝日町議会定例会で、川口幸男氏(大谷第二)が副町長に選任されました。川口氏は平成25年4月より副町長に就任し、今回で3期目となります。

今後の抱負について川口氏は、「副町長という重責に改めて身の引き締まる思いです。人口減少・少子高齢化という大きな課題を抱える中、多方面に新型コロナウイルスの影響が出ております。これらの課題解決にむけて果敢にチャレンジし、町民の皆様が安心して暮らし続けることのできる町をめざして全力を尽くす所存でございますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます」と語りました。

任期は令和3年4月1日から令和7年3月31日までの4年間となります。

# 新成人の抱負

成人式実行委員のみなさんに、新成人としての目標や抱負をお聞きしました



恩師の先生方と久しぶりの再会で弾む会話



中学3年生の時に収穫したブドウで作られた記念ワインの贈呈



現地に来れなかった同級生もビデオ通話で参加



色鮮やかな晴れ着に身を包む新成人



同じ出身小学校のみんなで記念撮影

# 旧友たちとの再会…あふれる笑顔

▼成人式の様子は町ホームページにて、公開しています。ぜひご覧ください。



# 令和2年度 朝日町

# 成人式

令和3年3月20日、創遊館にて令和2年度朝日町成人式が行われました。本来、令和2年4月29日に行われる予定でしたが、コロナ禍の中、実行委員会で協議を重ね、約1年の延期の末の開催となりました。今回の対象者は、平成11年4月2日から12年4月1日生まれの男性26人、女性31人の合計57人（平成23年4月1日以前の転出者を除く）のうち31人が出席。式典では新成人を代表し、成人式実行委員長の菊地美桜さん（夏草）があいさつ。東日本大震災や新型コロナ

ナウウイルス感染症を例に挙げ「何気ない日常は当たり前ではない、ということをお忘れず、毎日を大切に過ごしていきたいです」と話し、「これまで私たちの人生に関わったすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、命を大切に、これからの長い人生を一步一歩力強く踏みしめ、歩んでいきます」と誓いの言葉を述べました。例年行われている式典後の祝賀会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、新成人の皆さんは久しぶりに再会した級友や恩師の先生方との話に花を咲かせていました。

「誓いの言葉」を述べる成人式実行委員長の菊地美桜さん（夏草）





皆さんこんにちは、朝日町地域おこし協力隊インバウンド推進員の林以真です。昨年2月に協力隊へ着任して1年が経ちました。朝日町で2回目の冬を過ごし、桜が咲き始めたこの季節に、皆さんに挨拶できてとても嬉しいです。

この1年間は新型コロナウイルスの影響が大きく、海外からの旅行者を招くことはできませんでしたが、このように中でも、コロナ収束後を見据えた取り組みに携わり、台湾人の旅行者等の通訳や案内を行っています。

また、以前にご紹介したブログ以外にも台湾向け町公式フェイスブック (Stroll) があります。



町地域おこし協力隊と桃色ウサビの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

## 台湾に向けて、町の情報発信中です！

インバウンド推進員 (地域おこし協力隊) **林以真** (台湾出身)



▲日本在住の台湾人の方を案内する林隊員。雪とリンゴの動画を撮影中の様子

Time Asahi山形朝日町旅活指南」を立ち上げて情報発信を始めました。そのフェイスブックでは町のマーケティングを行うために台湾人向けのアンケートを実施。アンケート結果は、これからの町のインバウンドにとても役立つと考えています。

ほかに、町の台湾向け観光案内ホームページ (3頁に写真有) や、YouTube で公開されている農業関係動画の制作にも携わっています。中でも特に力を注いでいるのは動画を用いた情報発信です。3月には初めてのCM風PR動画「朝日町のホワイトデー」を公開しました。こうした活動により、海外の方にインターネットを通じて町公式情報や最新情報を速やかにお届けできるようになりました。

今後も町の魅力や出来事取材して発信していきますので、ぜひ情報をお寄せください。また、町の魅力を伝える動画の制作はもちろん、出演を含めて希望がありましたら、総合産業課を通してご連絡をお願いします。



## コツコツ貯めよう！ 「あさひまち健康マイレージ」

【令和3年度 第1回】  
今月の担当…山田 早紀子 保健師



町長による抽選の様子

春らしい陽気が続き、過ごしやすくなりましたね。新しい年度が始まり、何か挑戦しようと考えている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。春の季節特有の気が引き締まる思いと緊張感をエネルギーとして、頑張りつつも健やかに過ごしていきたいものです。

さて、町では平成27年より健康診断や健康づくりを通してポイントを集める「あさひまち健康マイレージ」事業を実施しています。令和2年度は20ポイント以上集めた124名の参加者の方に、達成記念品として健康グッズなどを贈りました。さらに、100ポイント以上集めた方の中から抽選で、伊藤百合子さん (能中) に特賞のAsahi自然観ベア宿泊券が贈られました。伊藤さん

は雨の日も雪の日も犬の散歩を毎日行っているほか、地区のクラブへの参加や小学校のサポーター活動など積極的な取り組みを続けています。

今回参加された方々の取り組みを見てみると、散歩やストレッチ、スポーツクラブへの参加など自分の好きなことを通じて健康づくりをすることで、楽しみながら継続して取り組んでいる方が多いことがわかりました。

今年度も5月からあさひまち健康マイレージを実施します。健診や検診、町の事業のほか、ストレッチ・禁煙・減塩などの毎日の取り組みでもポイントが貯められるようになっていきます。また、町内外で特典がある「やまがた健康づくり応援カード」のプレゼントもありますので、ぜひたくさんポイントを集めてご参加ください。町では、町民のみなさんの健康づくりを応援します！

▼健康福祉課 保健医療係

☎6712116



## 町全体が博物館！ 朝日町エコミュージアム サテライト散策

### 第43回 大谷大堰

【DATA】 大谷から大沼に向かう県道の大暮山への分岐点付近から大谷地内まで約5kmの用水路

大谷盆地は水利に恵まれず、荒地と湿地がほとんどでした。江戸時代になり、大きいため池がつくられ盆地周辺の山すそ一帯が新田開発されましたが、盆地の荒地等を水田にするには多くの用水が必要でした。そこで、大谷川からの取水を考えたのが、村の有力者である白田内記則安と白田外記安美、名主の大谷五郎兵衛本秀。三人は私財を出し合い、寛文2年(1662)大堰工事に着手しました。大谷川の上流、大暮山川との合流地点から水を引くという難工事で、13年の歳月をかけて延宝3年(1675)に約5kmの水路が完成。以来、村人も精力的に新田を起し、不毛の原野が一面美田に変わりくらしも豊かになったといわれています。



【一言メモ】右沢の石碑、中央に立つのが享保3年(1718)に大谷村名主・惣百姓が建立した大谷大堰の「堰普請造創の碑」。QRコードの地図はこの場所を指しています。

大谷から大暮山に向かう県道の大暮山川を渡る水尻橋の下で合流した堰の水は県道沿いに流れているんだ。上流部は県道の整備等で蓋をしたり隧道にしたりと流れをたどることは難しいんだけど、馬神ダムの北西、右沢の山際にため池や堰に関する石碑があり、旧大谷小学校跡地には大谷地区保全会が立てた大谷大堰の由来が書かれた看板があるよ。



## 町立図書館新刊案内

アンソロジー本  
カスオ・イシグロ



人工知能を搭載したロボットクララは、病弱の少女ジョージと出会い、やがて二人は友情を育んでいく。愛とは？ 知性とは？ 家族とは？ 生きるこの意味を問う感動作。

ニッポン第1号ものがたり



日本で初めてかき氷を食べたのはあの人だった！ 最古の力押し、和製ロボット初号機、UFOの初着陸など、いろいろなジャンルの「ニッポン1号」をその周辺マメ知識とともに楽しく紹介する。

その他の新刊

- ▼いわいごと／畠中恵 ▼小説 火の鳥 大地編 上・下／桜庭一樹
- ▼ラスプーチンの庭／中山七里 ▼傷痕のメッセージ／知念美希人
- ▼オードリー・タンのお話／近藤弥生子 ▼庭木の「困った！」解決ナビ／船越寛一
- ▼キッチンからはじめる再生栽培／原由紀子 ▼むかしむかしあるとろくに、哲学者がやってきた。17つの昔話で学ぶ日本一おもしろい哲学入門／小川仁志
- ▼ひきこもり図書館！ 部屋から出られない人のための12の物語／頭木弘樹
- ▼つきに読むの、どれにしようー私の親愛なる海外児童文学／越高綾乃
- ▼Q&Aでわかる！ デジタル遺産の相続／笹川蒙介
- ▼かき編みのエコバッグと毎日バッグ、明日、学校へ行きたくない一言葉にならな
- ▼思いを抱える君へ／茂木健二郎
- ▼ちいさなライオン／イライラ
- ▼にくにくろくま／柴田ケイコ
- ▼つるの家／いもよっこ



【ブックテマコーナー】  
「春がきた」  
～あたらしいせいかつはじまるよ～



Marriages

おしあわせに

- 今井 将真 (大町)  佐藤 智夏 (村山市)
- 鈴木 秀和 (西船渡)  鈴木 愛 (寒河江市)
- 齊藤 裕弥 (村山市)  鈴木 弘美 (助ノ巻)

Obituaries

やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
宿太郎第一本町	後藤 長滝	本人
本町	藤岡 文清	本人
盤町	岡川 清一	本人
本町	長岡 野を	本人
能中	今志 藤勝	本人
立木	大志 津正	本人
大谷第二	鈴木 伊藤	本人
四ノ沢	伊藤 渡邊	本人
大町	渡邊 綾子	本人
大谷第四	榊 みづゑ	本人
長沼	海野 正光	本人
大町	柴田 圭三	本人
能中	海野 勇一	本人
西船渡	佐竹 完一郎	本人
舟渡	田原 倫子	本人

掲載を希望しない場合は届出の際にお申し付けください

Population

人口と世帯数

●令和3年 3月31日 現在

※( )内は先月比

人口	6,476 人 (-43)
男	3,214 人 (-16)
女	3,262 人 (-27)
世帯数	2,385 世帯 (-15)
----- 3月中の異動 -----	
出生	0 人
死亡	18 人
転入	8 人
転出	33 人
(※外国人を含む)	



6年ぶりの復活！1.8L瓶ワイン

昭和19年9月創業の有限会社朝日町ワイン。4月15日、その創業77年を記念して醸造されたワインが、1.8Lの瓶（一升瓶）で発売されました。1.8L瓶としては、6年ぶりの復活で今回は1万本の数量限定販売です。原料のマスカットベリーA種とブラッククィーン種は全て朝日町産のものを使用するというこだわりの一品。

朝日町ワインの佐藤丈助専務取締役は「当社を育てていただいた皆様に感謝し、ご要望の多かった一升瓶のワインを発売いたします。是非、ご家族皆様でお楽しみいただきたいと思います」と語っていました。このワインは、ワイン城ほか町内外の小売店で購入することができます。

今年度から3年間 介護保険料は据え置きとなります

～高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画を策定しました～



健康福祉課で実施している介護予防事業の「はつらつサロン」。健康寿命を伸ばし、介護保険料の抑制を図っています

朝日町では現在、高齢化の進展や家族構成の変化等から高齢者世帯が増加傾向にあり、介護サービスの利用者数と費用は今後も増加していくことが想定されます。しかし、第8期介護保険事業計画期間中の介護サービス等費用を推計し、介護給付費準備基金を取り崩すことにより、保険料の上昇を抑制し、第7期の保険料と同額にすることをしました。

介護保険料は、3年を1期とする介護保険事業計画に基づき、市町村が決定します。町は、このほど令和3年度から令和5年度までの「高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定し、保険料を第7期の介護保険料から据え置くことに決定しました。

住み慣れた朝日町で暮らし続けるために

また、今後更なる「介護予防事業」や「地域の支え合いの仕組みづくり」により、介護状態となることを防ぐ取り組みが必要となります。コロナ禍で、生活が制限される中ですが、町民が一丸となつて、新しい生活様式を取り入れつつ、意欲的な活動を行っていくことが望まれます。町では、各種介護予防教室の開催や地域包括支援センターでの介護相談も受け付けております。ぜひ、気軽にご利用ください。

- ▼問合せ先
- 健康福祉課 福祉係
- (介護申請・サービス担当) ☎67-2132
- 地域包括支援センター
- (介護相談・介護予防教室担当) ☎67-2156

段階	乗率	対象者	月額保険料
1	0.5 (※0.3)	生活保護受給者または住民税非課税世帯(課税年金収入等が80万円以下)	2,940円 (※1,764円)
2	0.75 (※0.5)	住民税非課税世帯(課税年金収入等が80万円超～120万円以下)	4,410円 (※2,940円)
3	0.75 (※0.7)	住民税非課税世帯(課税年金収入等が120万円超)	4,410円 (※4,116円)
4	0.9	住民税課税世帯で本人住民税非課税者(課税年金収入等が80万円以下)	5,292円
5	基準額	住民税課税世帯で本人住民税非課税者(課税年金収入等が80万円超)	5,880円
6	1.2	本人住民税課税者(本人所得が120万円未満)	7,056円
7	1.3	本人住民税課税者(本人所得が210万円未満)	7,644円
8	1.5	本人住民税課税者(本人所得が320万円未満)	8,820円
9	1.7	本人住民税課税者(本人所得が320万円以上)	9,996円

※印は低所得者対策として保険料が軽減された後の乗率と保険料



# 今年も こだわり 雪りんごができました

4月6日、今年も Asahi 自然観駐車場で「雪りんご」の掘り出し作業が行われ、「雪りんご研究会」(志藤修治会長/栗木沢)のメンバー等関係者約25人が参加しました。この「雪りんご」は平成21年から取り組みが始まり、今年で12回目を迎えます。

町内産りんごを一定の温度と湿度が保たれる雪中に貯蔵し、鮮度を保持することで、春先までおいしいりんごを提供しようと始めた取り組み。今年は16人の雪りんご研究会会員が、コンテナ520箱の無袋ふじとシナノゴールドを貯蔵しました。

重機と手作業で雪の中からコンテナを掘り出し、ブルーシートをめくると、リンゴの甘い匂いがマスクの上からでも感じとれました。掘り出した「雪りんご」はみずみずしく硬さ、甘さどれをとっても納得の出来栄え。代表の志藤さんは「食感が一番の楽しみ。最高のものができたので皆さんに食べてもらいたい」と語っていました。

掘り出した「雪りんご」は新型コロナウイルス感染防止の観点から、今年は事前にインターネットや電話で予約を受け付け、道の駅あさひまち「りんごの森」でのドライブスルー方式と発送方式で販売されました。



▲ドライブスルー方式で生産者自らが手渡しての販売の様子



広報担当になり3度目の春を迎えました。3年目といえは中学校なら最上級学年。より分かりやすく、楽しんで読んでいただける内容を目指して努めてまいります。

さて、今年もこのスペースに載せる文章に悩むことになりそうです。基本何を書いても良いというところなので、自由過ぎて逆に困ってしまいます。と、ここまで書き進めて気付いたのですが、なんと昨年(4月号)のあとがきのタイトルが「実はこの題名が

## 春夏秋冬 編集後記

心機一転  
よろしくお祈りします

「一番悩みます」というもので、同じ内容を2年連続で書いているということに愕然(がくぜん)としてしまいました。1年前、上司から「このタイトルは本当に何もないときのためにとっておいたら?」と言われたことが、今さらながら思い出されます。せめて今回と昨年のタイトルを交換すれば良かったと思っても、後の祭りですね。

いろいろと大変な世の中ですが、ユーモアを忘れず、チャレンジ精神をもって今年度も頑張りますので、よろしくお祈りします。

鈴木 貴典